

7/52

②産業社会に役立ちたい

【商用車】

<ハイエース> <コースター>

【特装車】

<荷役省力車> <冷凍・保冷車>

TOYOTA AUTO BODY

8/52

③色々な方の活動の場を広げたい

【福祉車】

<サイドリフトアップシート車> <車いす仕様車>

<フレンドマチック車(ウェルキャリー)>

TOYOTA AUTO BODY

9/52

【フレンドマチック車(ウェルキャリー)】

TOYOTA AUTO BODY

10/52

④地球環境にやさしい車を作りたい

【ハイブリッド車、電気自動車】

<コムス(小型電気自動車)>

<プリウス(ハイブリッドカー)>

TOYOTA AUTO BODY

11/52

(3)海外生産・支援拠点

中国 (China): 豊田通商汽車(中国) 福祉機器の販売

タイ (Thailand): 特装車の製造・販売

マレーシア (Malaysia): ABM [マレーシア] 樹脂部品の製造

台湾 (Taiwan): 春翔 [台湾]

インドネシア (Indonesia): SUGITY [インドネシア] 自動車、産業車両および付属部品の製造、販売; TEC [インドネシア] ゴム及び樹脂の押出し成形部品の製造

USA (USA): APMM [USA-ミシシッピ] 樹脂部品の製造

TOYOTA AUTO BODY

12/52

(4)当社の名古屋工業大学卒業生の状況

①年度別入社数

年	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
人数	7	6	10	6	7	13	13	9	12	8	11

②在籍者数

部門	在籍人数
開発	96人
生産技術	68
生産	33
事務	4
出向(国内外)他	12
計	213

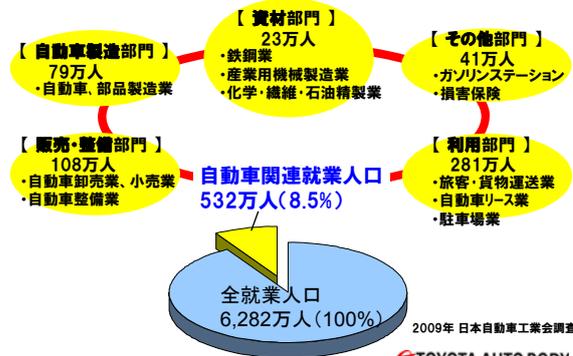
出身大学別在籍者数は名古屋工業大学がトップ!

TOYOTA AUTO BODY

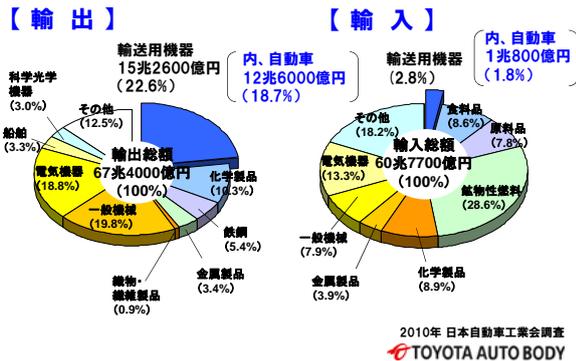
1. トヨタ車体の概要
2. 日本の自動車産業の状況と課題
3. トヨタ生産方式とトヨタの経営
4. 皆さんへの期待
(世界で活躍する技術者を指して)

(1)自動車産業の特徴

①自動車関連産業と就業人口

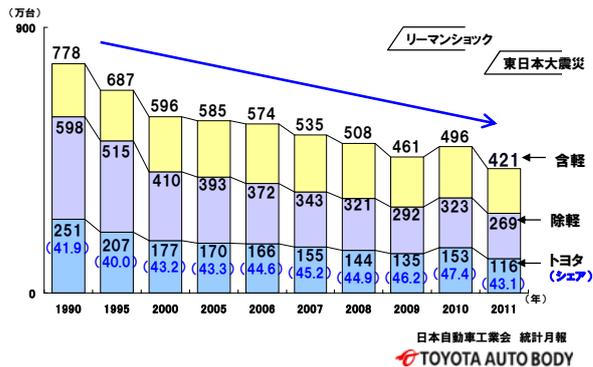


②輸出入に占める自動車の割合

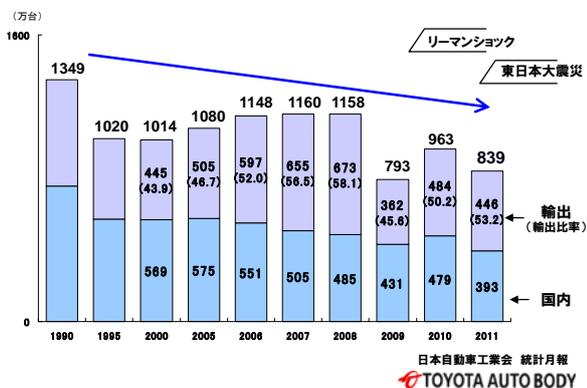


(2)自動車産業の状況

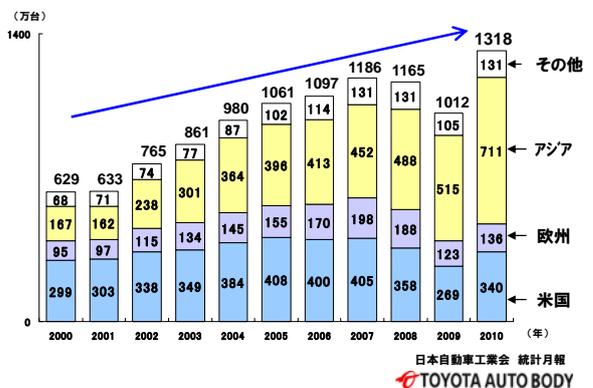
①国内市場の動向(国内販売台数推移)



②国内生産の状況



③日本車の海外生産の状況



1. トヨタ車体の概要

2. 日本の自動車産業の状況と課題

3. トヨタ生産方式とトヨタの経営

4. 皆さんへの期待

(世界で活躍する技術者を目指して)

(1) 企業としての国際競争力

「より良い品質のものをより安く」

1) 品質とは

- ・お客様が求める商品価値の提供
- ・多様な選択
- ・タイムリーな納車
- ・サービス(アフターケア)

2) 価格とは

① 原価と価格の関係

- ・利益 = 価格 - 原価
- ・原価 + 利益 ≠ 価格

② 原価とは

- ・製造原価
(設備投資、材料費、労務費)
- ・研究開発費
- ・販売、宣伝、事務費用

3) 原価低減

⇒ ムダを省く

- ① 製造コストの削減
(生産性向上、設備投資削減等)
- ② 研究開発の効率化による
開発費削減
- ③ 販売、事務の効率化による
経費削減

◆ 品質不良と原価低減の関係

- ・原価低減: ムダの排除
- ≠
- ・品質不良: やるべきことをやらなかったり、手を抜いてしまったことにより発生するもの

(2) トヨタ生産方式

1) トヨタの危機

- ① 昭和25年不況
- ② 労働争議
- ③ 再建へ

→ 徹底したムダの排除

(ジャストインタイムというトヨタ生産方式の基本思想)

2) トヨタ生産方式 = 徹底したムダの排除

「ムダとは」

→ 商品に付加価値をつけない
すべてのもの、または作業

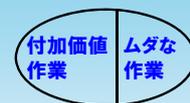
<目に見えやすいムダ>

- ・手待ちのムダ
- ・歩行など動作のムダ
- ・不良品に対する手直しのムダ
- ・運搬のムダ

<目に見えにくいムダ>

- ・作りすぎによる在庫のムダ

【仕事】



3) トヨタ生産方式の2本の柱

- ① ジャストインタイム
- ② 自動化

31/52

①ジャストインタイム

◆必要なものを必要な時に必要なだけ作る

(・後工程が使った分だけ前工程に取りに行き、前工程は引き取られた分だけ作り、補充)

<通常方式>

【部品生産工場(前工程)】 → 前工程が生産した分全てを後工程へ搬入 → 【車両生産工場(後工程)】

<ジャストインタイム方式>

引き取られた分を生産し、補充 → 使った分だけを引き取り

TOYOTA AUTO BODY

32/52

①ジャストインタイム

◆在庫が多い

↓

設備故障や不良が出た際、在庫で何とか対応できてしまう

↓

◆在庫を減らし、異常を顕在化
→ 生産ラインの体質強化

TOYOTA AUTO BODY

33/52

②自動化(ニンベンのついた自動化)

・異常が発生したら機械、ラインが直ちに止まる
→ 機械に良し悪しの判断をさせる装置をビルトイン

止まる機械、止まるラインにする

↓

・不良品を作らない、後工程に送らない

TOYOTA AUTO BODY

34/52

【自動化の例(設備)】

TOYOTA AUTO BODY

35/52

【自動化の例(作業者)】

TOYOTA AUTO BODY

36/52

②自動化(ニンベンのついた自動化)

・手助けと同時に発生原因を追究し、再発防止

・アンドンを部下とのコミュニケーションの道具として活用

・不良品が出たらラインを止めて処置をし、後工程には良いものしか送らない

TOYOTA AUTO BODY

(3)トヨタの経営上の信念

【トヨタウェイ(私たちの心構え)】

- ①お客様第一
- ②チャレンジ
- ③現地現物
- ④改善(人間尊重)
- ⑤質実剛健
- ⑥チームワーク(人材育成)
- ⑦当事者意識
- ⑧謙虚・感謝
- ⑨正直
- ⑩愛社精神

1) 現地現物

- ・「現場」で「自分の目」で「事実」の確認
- ・5WHY(なぜなぜ)で真因を追究
- ・現場の実体が企業の力

2) 改善

- ・改善とは作業を楽にやれるようにすること
- ・ムリ、ムダ、ムラを省き付加価値のある仕事へ
↓
「人間尊重」

【改善事例】



2) 改善

- ・改善は無限
(一つ改善すると次なる問題が見えてくる)
- ・からくり改善
(お金を使わず知恵をつかう)

【茶運び人形】



3)人材育成

- ・「モノづくりは人づくり」
- ・「人を育てる企業文化」
(日本×欧米のちがいがい)
- ・「企業は人生における最大の教育の場」

1. トヨタ車体の概要
2. 日本の自動車産業の状況と課題
3. トヨタ生産方式とトヨタの経営
4. 皆さんへの期待
(世界で活躍する技術者を目指して)

(1)企業が求める人材

- ①幅広く、深い教養と基礎学力、
技術力を備えた人材
- ②グローバルに活躍できる人材
- ③チャレンジ精神を持ち自ら考え、
自ら行動できる人材
- ④健康な人材

①幅広く、深い教養と基礎学力、 技術力を備えた人材

- ◆高い専門性、技術力を身につけるための、
ベースを作る。



<学生時代になすべきこと>

- ・大学での研究に目標を持って、ねばり強く取り組む
- ・新技術動向などの情報収集ルートを作り、常に関心を持つ
- ・社会人として必要な知識、教養を身につける

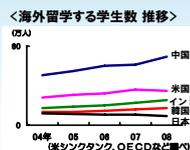
②グローバルに活躍できる人材

- ◆大学時代にしか出来ない体験をする



<学生時代になすべきこと>

- ・語学力 (特に英語力) を磨く
- ・ボランティア、就業体験を通じ
コミュニケーション能力を高める
- ・海外留学、旅行などを通して
異文化に触れ、柔軟に対応
できる力を磨く



③チャレンジ精神を持ち自ら考え、 自ら行動できる人材

- ◆失敗を恐れず、まずやってみる



<学生時代になすべきこと>

- ・現状を変えることに果敢に挑戦する
- ・失敗を恐れず何事にも積極的にチャレンジする
(失敗から何を学ぶのが大切)
- ・ハングリー精神で人に負けない競争心を持つ
- ・学生時代から自ら考え、自ら行動するクセをつける

④健康な人材

◆身体のみでなく、心の健康にも気を配る



<学生時代になすべきこと>

- ・自分に合ったストレス発散の方法を見つけ出す
- ・悩み事を相談できる同僚、先輩を作る
- ・「なんとかなるさ」のポジティブ思考を持つ

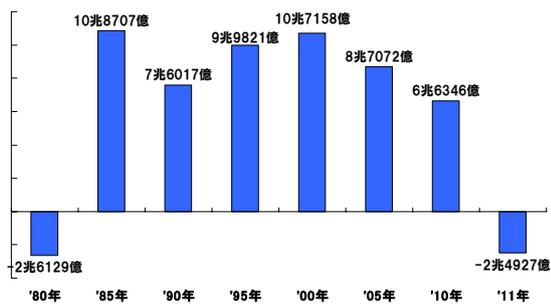
(2) 私の思い

・日本の進むべき道は「モノづくり立国」
(世界一良い製品を世界一安く作る)



・中国の台頭、韓国の追い上げ、米国の復活
など、厳しい状況

【貿易収支推移(輸出額-輸入額)】



財務省 貿易統計

(4) 私の思い

- ・日本でのモノづくりを何としても守り抜く
- ・厳しい環境を競争力を磨くチャンスと捉える



◆一緒に『モノづくり立国、日本の再生』
に向けて頑張りましょう。